

## 新県立中央図書館の整備

( 社会教育課新図書館整備室 )

### ( 要 旨 )

東静岡駅南口県有地に全館移転整備を計画している新県立中央図書館について、年度末の設計着手に向け、準備を進める。

### 1 新県立中央図書館整備に向けた新体制

社会教育課内に新図書館整備室を設置した。( 令和3年4月 )

社会教育課 - 新図書館整備室 - 室長(1) - - 運営企画班(4)  
 - 技監(1) - 施設整備班(3)

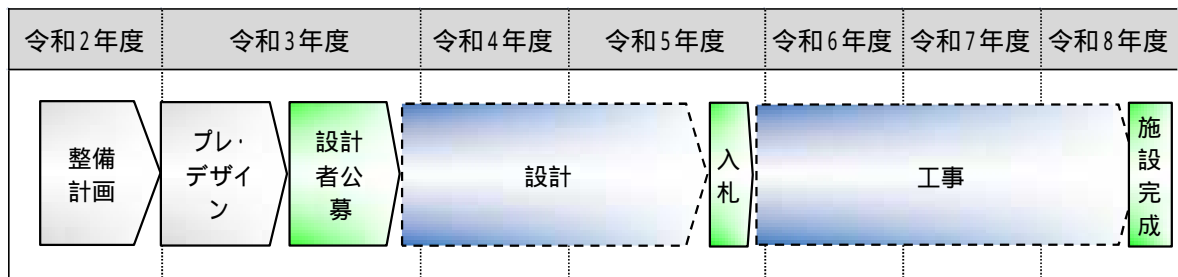
( 県立中央図書館 - - - 社会教育課兼務職員(9) )

### 2 新県立中央図書館整備計画 ( 令和3年3月策定 ) の概要

#### (1) 整備内容

導入機能		想定規模
県立中央図書館	従来の図書館機能	15,100 m <sup>2</sup> 程度
	新しいタイプの図書館機能	4,500 m <sup>2</sup> 程度
	( 計 )	19,600 m <sup>2</sup> 程度
付帯施設	・緑地広場・テラス・駐車場(平面)・駐輪場 ・ペDESTリアンデッキ(歩行者用通路)	

#### (2) スケジュール



### 3 令和3年度の取組 ( 当初予算額 )

#### (1) 設計者の公募・選定 ( 287,000 千円 ( ~ 設計費 838,000 千円 ) )

プレデザインを取り入れた改良版公募型プロポーザルの実施

試設計により発注前に要求水準を整理。イメージ共有とコスト管理を図る。

審査委員会による審査(公開)を行い、設計者を選定。年度末に発注予定。

#### (2) 図書館業務システム基本構想の策定 ( 13,000 千円 )

図書館システム基本設計に向けてニーズを整理し、新システムのコンセプトを策定。

#### (3) 図書館整備におけるDX検討 ( 1,000 千円 )

DXの長期的な方向性と、開館時におけるDX化を検討する。

有識者会議の開催 4回予定